

# 衆議院農林水産委員会ニュース

平成 26. 4. 1 第 186 回国会第 5 号

4 月 1 日（火）、第 5 回の委員会が開かれました。

## 1 農林水産関係の基本施策に関する件

- ・林農林水産大臣、江藤農林水産副大臣、小泉内閣府大臣政務官、赤石厚生労働大臣政務官、小里農林水産大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

### 井野俊郎君（自民）

- ・今冬の大雪被害を受けたパイプハウスの復旧のための資材供給状況はどうなっているのか。また、ハウスの再建に対して来年度以降も補助事業を継続する必要があるのではないか。
- ・今冬の大雪被害に対し補助事業等の支援策が講じられている中で、農業共済加入農家と未加入農家とのバランスをどのようにとっているのか。
- ・農業共済への加入率が低い理由をどのように考え、加入率向上を図るためにどのように対応していくのか。

### 稲津久君（公明）

- ・3月26日に行われた林農林水産大臣と豪州のロブ貿易・投資大臣との会談はどのような内容だったのか。
- ・TMRセンター（粗飼料と濃厚飼料を組み合わせた牛の飼料を製造し農家に供給する施設）は全国にどれくらい設置されているのか。
- ・TMRセンター、酪農ヘルパー、コントラクターが地域の中で連携し、酪農の収益力向上を図るために取り組んでいく必要があるのではないか。

### 後藤斎君（民主）

- ・地熱及び地中熱利用に対しどのような支援策を講じ、どの程度まで利用する目標を設定しているのか。
- ・日EU・EPA交渉の中で、ワイン関税の取扱いについてはどの程度進展しているのか。
- ・国内のワイン原材料ぶどうの生産性向上に向けた技術開発をどのように行っていくのか。

### 鷲尾英一郎君（民主）

- ・諸外国及び国内の産業用大麻の栽培はどのようになっているのか。
- ・大麻については、精神作用物質THC（テトラヒドロカ

ンナビノール）含有量により規制を考えるべきであり、含有量の低い品種を含め一律に取り締まる理由は何か。

- ・産業用大麻の生産・利用に向けて検討を始めることについて、林農林水産大臣はどのように考えているのか。

### 大串博志君（民主）

- ・豚流行性下痢の発生状況はどのようになっているのか。
- ・豚流行性下痢により出荷ができない農家に対しどのような支援を行っているのか。
- ・諫早湾干拓事業の潮受堤防排水門の開門に関して、福岡高等裁判所の判決確定に基づく開門義務の履行ができるよう、長崎地方裁判所の開門差止め仮処分決定を覆す努力をすべきではないか。

### 村上政俊君（維新）

- ・米国の輸出信用保証について、どのように考えているのか。
- ・林農林水産大臣は豪州のロブ貿易・投資大臣との会談の中で、日豪EPA交渉の農産品市場アクセスについて、どのような議論を行ったのか。
- ・日豪EPA交渉における牛肉の関税について、日墨EPA及び日チリEPAにおいて設定したような低率の関税割当を設定することを考えてはどうか。

### 岩永裕貴君（維新）

- ・食料・農業・農村基本計画において、カロリーベースの食料自給率の目標を50%に設定した根拠は何か。
- ・食料安全保障の確立に向けて平時はどのような取組を行っているのか。
- ・今後の食料安全保障について、食料自給率との関係や途上国に対する農業技術の支援の在り方を含め、どのように考えているのか。

**林 宙 紀君（結い）**

- ・豪州産の牛肉は、日本においてどのような牛肉と競合するのか。
- ・食料自給力の概念について、どのように考えているのか。
- ・国産主食米の価格の比較対象としては、一般輸入の価格よりもSBS輸入の価格のほうが適当との見解について、どのように考えるか。

**畑 浩 治君（生活）**

- ・日豪EPAが成立した場合、TPP交渉にどのような影響があると考えるか。
- ・南極海での調査捕鯨に中止命令を出した国際司法裁判所の判決に対する評価及び対応について、どのように考えているのか。
- ・「資源管理のあり方検討会」を開催する趣旨は何か。また、今後の取りまとめの方向性について、どのように考えているのか。

- 2 農業の担い手に対する経営安定のための交付金の交付に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出第49号）**  
**農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律案（内閣提出第50号）**  
**農業者戸別所得補償法案（大串博志君外6名提出、第183回国会衆法第26号）**  
**農地・水等共同活動の促進に関する法律案（大串博志君外6名提出、衆法第6号）**  
**中山間地域その他の条件不利地域における農業生産活動の継続の促進に関する法律案（大串博志君外6名提出、衆法第7号）**  
**環境保全型農業の促進を図るための交付金の交付に関する法律案（大串博志君外6名提出、衆法第8号）**
- ・林農林水産大臣及び提出者玉木雄一郎君（民主）からそれぞれ提案理由の説明を聴取しました。